

## 学位論文の作成要領（申し合わせ事項）

（平成 23 年 4 月 1 日制定）

### 1. 学位論文として提出できる論文形式は以下の 2 つとする。

#### 1) 学術雑誌に掲載された「原著論文」

- （1）学位論文として提出された原著論文は、受理された論文とする。
- （2）筆頭著者名であるものとする。
- （3）学位申請日から遡って 4 年以内に学術雑誌に掲載（又は受理）された論文であること。

#### 2) 神奈川歯学に「まとめ論文」として投稿された論文

- （1）まとめ論文は、公刊された 2 編以上の論文、または 1 編の公表論文と学術雑誌に掲載が許可された 1 編以上の論文を、単著 1 編としてまとめ直したものであり、原著論文としては扱わない。
- （2）基論文は原著論文とする。
- （3）基論文は、近年の equal contribution の趣旨に鑑み、筆頭著者でない論文をまとめた場合も学位を申請できるものとする。
- （4）まとめ論文に使用したすべての基論文は、他の学位申請のための論文として使用されていない、および使用しない旨の誓約書を添付しなければならない。
- （5）基論文の 1 編は、学位申請日から遡って 4 年以内に学術雑誌に掲載（又は受理）された論文であること。
- （6）神奈川歯学の投稿規定に準拠すること。

### 附 則

この申し合わせ事項は、平成 23 年 4 月 1 日より施行する。ただし、1. 1) (1) については、平成 26 年 4 月 1 日より適用する。

この申し合わせ事項は、平成 26 年 4 月 1 日より一部変更実施する。

この申し合わせ事項は、平成 27 年 9 月 1 日より一部変更実施する。ただし、1. 1) (2) については、平成 28 年 4 月 1 日より適用する。

この申し合わせ事項は、平成 29 年 4 月 1 日より一部変更実施する。

この申し合わせ事項は、令和 8 年 4 月 1 日より一部変更実施する。

ただし、令和 7 年 4 月入学までの学生については、平成 29 年 4 月 1 日に一部変更実施したものを適用する。